

甲山ファミリー自然教室

◆日時：2022.7.17（日）10：00～14：30 天気：曇り

◆場所：兵庫県立甲山森林公園管理事務所前・工作室・会議室

◆内容

- ・自然観察：①管理事務所周辺・みくるま池の植物観察案内
②みくるま池の「ささ船」流し
- ・工作：①「リラックマ」のストラップ ②木登りセミ
- ・展示物：カブトムシの成虫、ダンゴムシなど
立体顕微鏡、チョウの標本、工作作品の見本
クマザサ、リョウブの花、イソノキの果実など
- ・看板：写真(リョウブ、ムクゲ、ホルトノキ、イソノキ)

◆来場者：34組（大人48人 子供60人 合計108人）
内自然観察13人 工作96人 重複有

◆スタッフ：22名

- ・今日の森林公園は戻り梅雨の蒸し暑い日であったが、雨にも降られず来訪者はほぼ順調に推移しました。子供たちはみんな虫かごと網を持ってやってきました。注目のカブトムシは成虫になっており、来訪者の人気の的でした。幼虫からサナギ、そして成虫へと数ヶ月にわたる展示で、子供たちに見守られ触られてたいへんお疲れさまでした。
- ・観察では夏で草本はほとんどないうえ、樹木も見ることが乏しかったが、リョウブの白い花とムクゲの赤い花が夏の到来を告げていました。また、みくるま池の「ささ船」流しには幼児たちが喜んでいました。
- ・工作では男の子は動くおもちゃの木登りセミが、女の子にはリラックマのストラップが人気のようでした。準備した材料の数量の関係から、子供さん対象に限定せざるを得ませんでした。お母さん方からも制作の希望がたくさんありました。スタッフの皆さんにはご協力ありがとうございました。



立体顕微鏡とカブトムシ(右の容器の中)



ささ船流し



リョウブの花

